



新年に当たり 謹んでごあいさつ申し上げます

本年は、明治6(1873)年に栃木県と宇都宮県が合併し、おおむね現在と同じ領域の栃木県が誕生してから150年の節目の年となります。皆様と共にこの記念すべき年を迎えられますことを、大変うれしく思います。また、6月には、我が国で初めてとなるG7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合が日光市で開催されます。これを好機として、本県の魅力・実力を広く国内外に発信し、地域経済の活性化やブランド力の向上に努めて参ります。

さて、昨年開催された「いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会」につきましては、本県選手団の活躍に感動と勇気をもらうとともに、県民総参加により大きな成果を収めることができました。これもひとえに県民の皆様のおかげと心より感謝しております。今後は、スポーツを通じた地域活性化など、両大会で培われた有形・無形のレガシーを確実に継承して参ります。

一方、新型コロナウイルス感染症対策につきましては、保健・医療提供体制の整備やワクチン接種促進に向けた取組を着実に進めますとともに、県民の命と健康、暮らしを守るため、必要な対策に万全を期して参ります。また、物価高騰などにより地域経済が大きな打撃を受けている状況を踏まえ、社会経済活動の回復に向け、強靱で稼ぐ力のある産業基盤の確立を図って参ります。

さらに、栃木県重点戦略「とちぎ未来創造プラン」に掲げた本県の将来像「人が育ち、地域が活きる 未来に誇れる元気なとちぎ」を実現するため、本県版まち・ひと・しごと創生総合戦略「とちぎ創生15戦略(第2期)」と連携し、各種プロジェクトをより積極的に展開して参ります。

特に、人口減少・少子化対策として、若者・女性が働きやすい環境づくりや安心して妊娠・出産、子育てができる魅力ある地域づくりに取り組んで参ります。また、経済発展と地域課題の解決を両立することができるとともに、2050年カーボンニュートラルの実現に向け、オール栃木体制による脱炭素化の取組を着実に進めていきたいと考えております。

時代の潮流を的確にとらえ、課題解決や魅力向上を図り、未来に誇れる「新しいとちぎ」づくりに全身全霊で取り組んで参りますので、県民の皆様により一層の御理解と御支援をお願いいたします。

令和5年1月

栃木県知事 福田 富一

新春

知事対談

とちぎ誕生150年 ～共に創るとちぎの未来～



今年(2023年)は明治6(1873)年6月15日の栃木県誕生から150年を迎えます。今回はとちぎ未来大使の音羽和紀さん、水沼尚輝さん、須賀由美子さんをお迎えし、本県への思いを知事と語っていただきました。

ふるさと“とちぎ”を語る

知事 皆さん明けましておめでとうございます。本日はゲストにとちぎ未来大使の音羽和紀さん、水沼尚輝さん、須賀由美子さんをお迎えしました。

3人 よろしくお願ひします。



栃木県知事 福田 富一

知事 今年は栃木県が現在のような形になって150年という節目を迎えます。そこで今回は県制150年の歩みとこれからの栃木県をテーマに皆さんとお話をしていきたいと思ひます。まずは栃木県の好きなところからお聞かせください。

音羽 たくさんありますが、小さい頃からよく行っていた日光です。あとはオリンピックの聖火リレーで走った益子も好きな所の一つです。

水沼 僕も小さい頃から自然と触れ合うのが大好きでして、日光、特に戦場ヶ原に遊びに行っていました。リフレッシュに今でもよく遊びに行っています。

知事 何回行っても飽きないですね。須賀さんはいかがですか。

須賀 人が温かくて優しいところと、自然が豊かでそれでいて都心へのアクセスがいいので、そのバランスがちょうどいいなと感じています。ところで日光のお話がお二人からありましたが、明治時代には外国大使館の別荘がたくさん建てられたんですね。

知事 そうなんです。多くの外国人が日光の雄大な自然に魅せられ、避暑で訪れるようになりました。そしてその日光市で今年の6月に「G7男女共同参画・女性活躍担当大臣会合」が開催される予定です。

須賀 海外と接していくのは素晴らしいことだと思いますし、中禅寺湖の辺りはきれいで落ち着く雰囲気ですね。

水沼 栃木県といえば中禅寺湖、日光ということで、外国の方からも評価を得ているというのは、非常にうれしいですね。

須賀 音羽さんはいかがですか。

音羽 僕は小さい頃から昆虫採集をやっています。“それだけ”というくらいに没頭していました。中禅寺湖畔はもちろん、光徳牧場とか湯ノ湖とかいろいろな所へ虫を追っかけて歩きました。虫の話になると入れ込んだ感じがします。

水沼 意外ですね！

須賀 奥日光は緑豊かで自然が本当に美しい場所なんですね。これからも守っていききたいですね。

ゲストの皆さんの歩み

須賀 ここからはゲストの皆さんの歩みを振り返っていきましょう。

知事 音羽さんはなぜヨーロッパに料理人を目指して修行に行かれたのですか。

音羽 小学6年生から西洋のことに興味を持ち始めました。あと、母が家族のために一生懸命料理を作ってくれたというのがあって、もともと食べるのが好きなのと料理人と昆虫記を書いたファーブルとがいろいろ混じって、ヨーロッパ、特にフランスに行きたいと思ひました。

知事 地元でレストランをやろうと思われたのはなぜですか。

音羽 初めは、宇都宮で独立ということは全く考えていなかったのですが、修業先のシェフは皆さん強い地元意識があり誇りを持っているんです。そんな思いを聞いて、独立は宇都宮と決めました。



おとわ かずのり 音羽 和紀さん

宇都宮市出身。料理人。大学卒業後、23歳で渡欧し7年間フランス料理を学ぶ。帰国後、レストランを経営する傍ら、食育などにも取り組む

知事 水沼さんは何と申しても水泳ですが、なぜその道を歩み始めたのですか。

水沼 小さい頃から川に魚捕りに行ったりと、時間があれば常に水と触れ合っているような子どもでした。それを見かねた親の勧めで6歳ごろからスイミングスクールに通い始め、好きが高じて今に至ります。泳ぎが速くなることで僕をサポートしてくれるみんなが僕以上に喜んでくれるので、周りの人々を喜ばせてあげたいという気持ちが原動力になっています。

知事 須賀さんは、アナウンサーを目指したきっかけは何ですか。

須賀 大学生の時に学生リポーターとしてBSの卓球番組でアシスタントをしたことです。私自身クラシックバレエをやっていたので、「スポーツ」と「伝える」ことの架け橋になりたいとだんだん思うようになっていきました。

先人たちとのつながり

須賀 ここからは皆さんの尊敬する先輩や師匠についてお聞きしたいと思います。音羽さんの師匠はどなたですか。

音羽 若くして料理界のダ・ヴィンチと言われたアラン・シャペルという料理人です。最初はなかなか心を開いてくれませんが、偉大な料理人の下で修行したことで、大変な恩恵をいただきました。あとは一生懸命学んでいる時の出

会いはやっぱり大事で、その頃の仲間とは今でもお付き合いしています。

須賀 本気で向き合っているからこそこの出会いですね。水沼さんはどうですか。

水沼 高校の先輩である萩野公介さんを尊敬しています。高校生の時は雲の上の存在でしたが、今では気さくに萩野先輩から話しかけてくださいます。競技力もそうですけど、人としてすごい方だと感じています。僕もそういう選手になりたいです。



みずぬま なおき 水沼 尚輝さん

真岡市出身。競泳選手。2022年世界水泳選手権100mパタフライで日本史上初のメダル(銀)を獲得。いちご一会とちぎ国体では優勝を飾る

知事 須賀さんはいかがですか。

須賀 「いちご一会とちぎ大会」の開閉会式で一緒したU字工事さんです。全国で活躍しながら栃木県のことをすごく愛していて、地元の魅力をどんどん発信してくれているので憧れます。

知事 ぜひお三方にも、これからその役割を担ってほしいと思ひます。

これからの栃木県と抱負

須賀 栃木県は誕生150年を迎えるわけで、今年はさまざまなイベントが用意されているんですね。

知事 そうなんです。早いものですと、今月15日の「いちご王国・栃木の日」記念イベントを皮切りに、6月の栃木県誕生150年記念イベントなど、年間を通じて特別な企画を実施して、ふるさと“とちぎ”への愛着と誇りを深められるよう取り組んでまいります。

須賀 ということでゲストの皆さんには誕生150年を迎えることと、栃木県の未来についてお話しいただきたいと思ひます。

音羽 栃木県には観光地がたくさんあります。これから観光分野に食をどう巻き込むのかということが非常に重要になると思っています。素晴らしい食と農を絡めて、うまく連携させていくような活動ができるように思っています。

須賀 世界で活躍する水沼さんはどのように思ひますか。

水沼 スポーツの観点からお話ししますと、いちご一会とちぎ国体で活用された施設の活性化のために、地域をどう巻き込んでいくかが大事かと思ひます。我々のような栃木県にゆかりのあるアスリートが施設と地域の人々の架け橋になって、スポーツの本当の素晴ら

しさを伝えていけたらと思ひます。

須賀 連携というのが大事なんだと改めて思ひます。巻き込む力というのはこれからの時代ととも大切ですね。

知事 そうですね。みんなで取り組めるよう皆さん願ひします。

共に創るとちぎの未来

知事 今回の対談、ゲストの皆さんはいかがだったでしょうか。

音羽 世代が全然違いますけど、共通点がたくさんあるなと思ひます。年齢に関係なくまたお会いしたいですね。

水沼 そうですね、レストランに伺ってご飯を食べさせてもらいたいですね！

音羽 あと、栃木県は農業県であり観光県であることをどう伝えるかもこれからの栃木県に必要なだと改めて感じました。

水沼 僕は料理人の方にお会いするのは初めてで、すごく楽しみにしていました。お話を伺って好きなことをやり続けるということは、僕らアスリートにも通ずると知ることができ、非常にいい機会でした。これから、“世界で戦う水沼尚輝”というものを確立していきたいなと思ひているんですが、そこに行き着くためには、地元の力なくしてあり得ないと思ひます。これからパリオリンピックに向けてしっかりと練習し、栃木県の皆さんに笑顔を与えられるようになりたいです。

須賀 パリでの活躍本当に楽しみですね。私は、今年は誕生150年という記念すべきアニバーサリーイヤーなので、とちぎの魅力やすてきな人々をどんどん伝えていけたらいいなと思ひています。



すが ゆみこ 須賀 由美子さん

東京都出身。アナウンサーとしてテレビやラジオに出演するほか、イベントの司会や朗読会といった活動を精力的に行う

知事 お三方の今後ますますのご活躍を期待しています。県では日光市で開催されるG7大臣会合をきっかけとして、とちぎの魅力・実力を広く国内外に発信し、地域経済の活性化やブランド力向上などにつなげていきたいと思ひます。そして、栃木県誕生150年の記念の年として、県民の皆さまと、愛着や誇りを持ちながら未来に誇れる“新しいとちぎ”づくりに、より一層取り組んでまいります。本日は楽しいお話をありがとうございました。

対談の様子は県ホームページでもご覧になれます

とちぎ動画

検索



とちぎ健康福祉協会職員採用試験
●試験日:1/22(日)、23(月) ●採用予定:
障害者施設生活支援職、理学療法士・作業療法士、保育士 1/12(木)
問同協会 ☎028-622-2846

子育て中ママ向けミニ面接会
●①1/12(木):真岡市公民館 ②1/20(金):下野市役所
※いずれも ●午前10時~正午 定30名(先着) 料無料
問ワークエントリー ☎028-612-8643

看護職の就職相談
●①1/17(火):ハローワーク宇都宮駅前プラザ
②1/18(水):ハローワーク小山
③1/25(水):ハローワーク大田原
※いずれも ●午後1時30分~3時30分 料無料
問栃木県看護協会 ☎028-625-3831

看護職のセカンドキャリアセミナー
●1/18(水)午前9時30分~午後0時30分
●とちぎ健康の森(宇都宮市) ●多様な働き方や自分に合った働き方を考えるセミナー 定20名 料無料 1/11(水)
問栃木県看護協会 ☎028-625-6141

福祉・介護職スタート講座
●1/21(土)午前10時~正午 ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●対象:福祉・介護職を希望する方 定20名(先着) 料無料
問福祉人材・研修センター ☎028-643-5622

とちぎ障害者合同就職面接会
●1/23(月)午後1時~4時20分 ●小山グランドホテル(小山市) 1/13(金) ●詳しくは各ハローワークへ問い合わせを
問ハローワーク小山 ☎0285-22-1524
ハローワーク栃木 ☎0282-22-4135
ハローワーク佐野 ☎0283-22-6260
ハローワーク足利 ☎0284-41-3178

猫譲渡事前講習会
●1/25(水)午後1時30分~3時 料無料 1/24(火) ●動物愛護指導センターから譲渡を受ける方は受講必須
問同センター(宇都宮市) ☎028-684-5458

「日光で働こう!!」合同就職説明会・面接会
●1/26(木)午前10時~正午、午後2時~4時 ●道の駅日光 日光街道二コニコ本陣(日光市) 料無料 ●託児は要予約
問同市商工課 ☎0288-21-5136

ミドル世代求職者対象の企業交流会
●1/27(金)午後1時30分~4時 ●県ガス会館(宇都宮市) 料無料 ●詳細は県ホームページで確認を
問ワークエントリー ☎028-612-8643

福祉のお仕事就職フェア(安定エリア) [オンライン]
●1/28(土)午後1時~3時30分 ●求人事業所との個別相談等 ●対象:福祉・介護職を希望する方(高校生を除く) 料無料(通信費等は自己負担)
問福祉人材・研修センター ☎028-643-5622

心豊かな青少年を育む県民のつどい
●2/4(土)午後1時30分~4時 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●少年の主張の発表や講演、県警音楽隊・カラーガード隊による演奏会 定500名(先着) 料無料
問県人権・青少年男女参画課 ☎028-623-3076

公正採用選考人権啓発推進員研修会
●①2/17(金):那須野が原ハーモニーホール(大田原市) ②2/21(火):とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ③2/24(金):とちぎ岩下の新生姜ホール(栃木市) ※いずれも ●午後2時~4時 ●テーマ:企業と人権~職場からつくる人権尊重社会 ●対象:企業の同推進員の方等 定150名 料無料 2/3(金)
問①ハローワーク大田原 ☎0287-22-2268
②ハローワーク宇都宮 ☎028-638-0369
③ハローワーク栃木 ☎0282-22-4135

保育のお仕事就職フェア[オンライン]
●2/18(土)午前10時15分~11時50分 ●求人事業所との個別相談等 ●対象:保育職を希望する方(高校生を除く) 料無料(通

信費等は自己負担)
問とちぎ保育士・保育所支援センター ☎028-307-4194

福を呼ぶ花展~花風水のすずめ~
●1/22(日)まで
●新しい年の始まりにぴったりの縁起の良い植物を運気に分け展示 料大人410円、子ども200円
問とちぎ花センター(栃木市) ☎0282-55-5775

たき火のつどい
●2/18(土)、19(日)、23(木・祝)、25(土)
●山で枯れ枝を集めて、焼き芋やマシュマロ焼きでたき火体験 ●対象:県内在住の3歳以上の子どもと保護者 定各10組(抽選) 料1人500円
●申込期間:1/5(木)~17(火)
問太平少年自然の家(栃木市) ☎0282-24-8551

森の集い「~感じて触れて森を知る~けんもりチェンソーツアー」
●2/18(土)午前9時~午後2時30分 ●林業のプロフェッショナルの技を見学 ●対

象:県内在住の方 定12名(先着) 料無料
●申込期間:1/16(月)~2/3(金)
問県民の森管理事務所(矢板市) ☎0287-43-0479

冬から増える山火事を防ごう
●火から目を離さない、火の取り扱いに注意するなど一人ひとりが心掛けましょう
問県森林整備課 ☎028-623-3298

医療に従事する方の届け出
●次の免許をお持ちの方は、2年に1回の届け出が必要です
①医師・歯科医師・薬剤師 ●対象:国内に居住する方
②保健師・助産師・看護師・准看護師 ●対象:12/31現在、県内で当該免許に係る業務に従事している方
※いずれも 1/16(月) ●今回から従事先医療機関等のとりまとめによるオンライン届け出も可能
問①県健康増進課 ☎028-623-3094
②県医療政策課 ☎028-623-3152

栃木県本庁舎のお知らせ

◎1/13(火)、21(土)、22(日)は閉館日です

いちご一会とちぎ国体 いちご一会とちぎ大会
第77回国民体育大会 第22回全国障害者スポーツ大会
メモリアルギャラリー公開中!
あのお熱戦と感動を再び!
両大会の開・閉会式や本県選手団が活躍した様子を写した写真パネルをはじめ、授与された表彰状や両大会に関する数々の品を展示しています。とちぎテレビで放送された特別番組も放映して感動を振り返ります。ぜひご来場ください!
期間:2/28(火)まで
場所:県庁本館1階県政展示コーナー1
来場記念のはがき作り体験も!
←実際に使われた炬火トーチを持って、記念写真を撮ることができます
問 県総務企画課 ☎028-623-3845

「いちご王国・栃木の日」5周年記念イベント

本県はいちごの生産量が54年連続日本一。「いちご王国・栃木の日」を宣言してから5年となることを記念してイベントを開催します。

日時 1/15(日)午前11時~午後4時 場所 県庁、県議会議事堂

ステージイベント

午後0時10分~2時20分

- 県内高校生のプラスバンドによる演奏
●苺と花のファッションショー
●いちごゆるキャラのグリーティング
●保育園児によるダンス
●プロモーション大賞・スイーツコンテスト表彰式



オンライン視聴はこちらから

マルシェ

午前11時~午後4時

- 生鮮いちご、加工品の販売
●チョコレート体験



スイーツコンテスト入賞作品の販売も!

キッチンカーも出店!
県産農産物を使った食べ物を提供します!



イベントの情報は こちら

問 県経済流通課 ☎028-623-2298

「ジュニア知事さん」表彰式

「ふるさととちぎ」の未来予想図~夢の実現に向けて、私が知事になったら、やりたいこと~というテーマで、小学校4~6年生を対象に作文を募集した結果、1,326名の方から、夢あふれるユニークな提案などが寄せられました。その中から知事賞を受賞した15名の方の表彰式を12月12日に県公館で行いました。



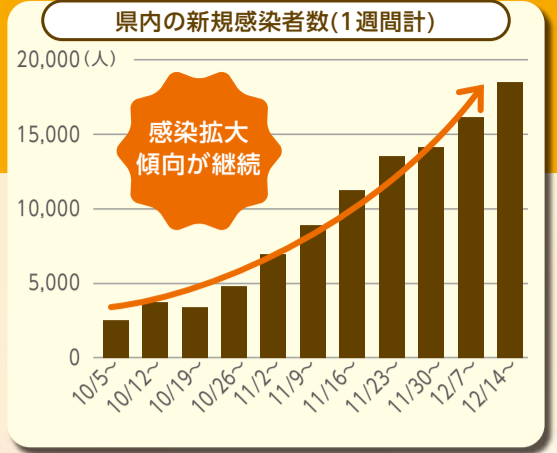
●入選作品集を県ホームページに掲載しています ジュニア知事さん 検索
問 県広報課 ☎028-623-2158

新型コロナウイルス感染症

本県では新規感染者数の増加傾向が継続しており、病床使用率は過去最高値を更新しました。季節性インフルエンザとの同時流行も懸念される中、人と会う機会が増える今月は、**最大限の緊張感を持って行動することが重要**です。皆さま一人ひとりのご協力をお願いします。

年始の過ごし方のお願い

- 基本的な感染対策の徹底の継続を
特に換気は効果が期待されます。室内温度に留意しながら、定期的に窓を開けましょう
- 会食の機会が増える時期です。会話時のマスク着用など感染対策の徹底を
- 帰省や旅行の“前後”に検査の受検を



おさらいと最新情報

これまで過去の号で新型コロナに関する情報をお知らせしてきましたが、対策等は状況に応じて日々変わります。そこで今回は、現時点での皆さまへのお願いや対策等のポイントを最新情報を交えながら改めてお伝えします。
※本紙では概要を掲載しています。条件等の詳細は、県ホームページでご確認ください

01 ワクチン接種のご検討を

新型コロナワクチンは、感染・発症・重症化を予防する効果が期待されています

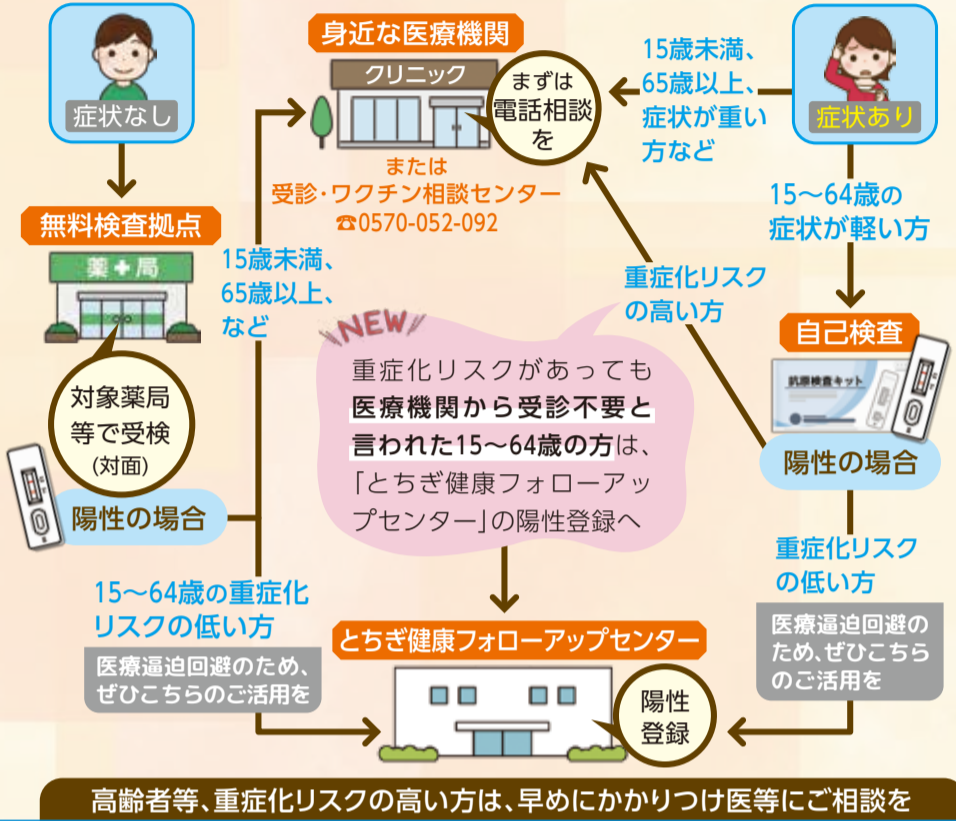
NEW! 追加接種(3回目以降)に用いるモデルナ社のワクチン対象年齢が「18歳以上」から「12歳以上」へ拡大されました

02 無料検査のご活用を

感染に不安がある方や帰省・旅行される方(いずれも無症状に限る)は無料検査をご活用ください

03 症状があっても軽症の方はセンター活用のご検討を

15~64歳で軽症等の方は医療機関の逼迫を回避するため、自己検査の上、「とちぎ健康フォローアップセンター」の陽性登録をご活用ください



新春特別企画 NEW YEAR PRESENT おとしだまクロスワード

1	2	3	4	5
6		A		
	7			8
9				D
11	12	B		
13	C		14	E

- ### タテのカギ
- 安全運転で「交通〇〇ゼロ」を目指しましょう
 - 奈良時代に「天下三戒壇」の一つと称された下野〇〇〇寺
 - 今年全線開業予定。宇都宮市と芳賀町を結ぶ、次世代〇〇〇〇電車システム「LRT」
 - 身分証明書として使える〇〇ナンバーカード
 - 神秘的なブルーが美しい。矢板市にある「おしらじの〇〇」
 - 民間団体が認定する日本三大イルミネーションの一つ。〇〇〇〇フラワーパーク
 - 道の駅たかねざわ 元気あっぱむら内のグランピング〇〇〇では、ゆったり快適なキャンプが楽しめる
 - 県の伝統工芸品である大谷石細工のカエルの置物を「〇〇帰る」の語呂合わせで縁起物として購入する方も
- 答え とちぎ A B C D E 150年

ヨコのカギ

- 国の重要無形民俗文化財。小山市間々田に伝承される5月5日の祭り
- 昨年10月に本県で開催した国内最大のスポーツの祭典「いちご一会とちぎ〇〇〇〇」
- 本県が開発した〇〇いちごの「ミルクベリー」
- 昨年、割れたことで話題になった「九尾の狐」伝説が残る殺生石は、国の〇〇〇〇うに指定
- 今年6月に日光市で開催。国際会議のG〇〇〇〇サミット関係閣僚会合
- 本県の県花は、やしおつ〇〇
- 大田原市で生産が盛んな「と〇〇〇し」は、ナス科の植物。辛味があるものが一般的でスパイスとして多用

パズルの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、意見・感想を記入の上、はがきまたは栃木県電子申請システムでご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に**とちぎ和牛(すき焼き用)**をプレゼントします。[締切:1/20(金)必着] ※2月中旬発送予定 〒320-8501 栃木県広報課「とちぎ県民だより」係 ※個人情報はプレゼント発送以外には使用しません

県産牛乳で体づくり

安心 安全 新鮮

ミルクの国とちぎ

栃木県牛乳普及協会
宇都宮市平出工業団地6-7
TEL.028-664-3611

えい牛乳で!? 親子でカンタンレシピ
ホームページで公開中

NEIS 体操教室 NEW OPEN

FKDインターパーク校

栃木初出店 2/17

ネイス体操教室が栃木県に初出店!

無料*体験レッスン受付中!
*バタフライ教室のみ1,500円(税込)

TEL 0570-666-023
平日(祝日除く)10:30-18:00 / 土 10:00-14:00
広告主 | 株式会社マダマ TEL 0296-24-1828 茨城県筑西市甲1番地1

【問合せ】県新型コロナウイルス生活相談センター ☎0570-0666-9833